

平成 29 年度の委員会体制

<新体制のポイント>

・活動の領域・目的毎に活動を整理し、**18の委員会（部会を含めた総数）を12に集約。**
 ・取り巻く情勢の変化等を踏まえ、**⑤イノベーション委員会、⑨広域連携・地域づくり委員会を設置するとともに、⑥国際委員会、⑧観光委員会、⑫人材育成委員会の機能を強化。**
 ・地域産業の活性化を目的に**⑦地域産業活性化委員会を設置し、地域会員懇談会との連携を深め、会員の考え・意見を基に提言をとりまとめるとともに、活性化策を推進。**

【現行】部会を含めた総数：18	
企画委員会	→ 廃止し、会員懇談会の充実等で対応
経済委員会	→ ①
税制委員会	→ ②
産業委員会	③⑤に再編
次世代自動車部会	
ヘルスケア部会	
航空宇宙特別委員会	
産学連携懇談会	
資源・環境委員会	→ ④、リサイクル産業は③
国際交流懇談会	→ ⑥
農商工連携特別委員会	→ 観光以外の地域産業を加え⑦へ
観光委員会	→ ⑧
地方分権特別委員会	⑨に統合
まちづくり部会	
社会基盤委員会	→ ⑩
防災特別委員会	→ ⑪
人材育成委員会	→ ⑫
中部国際空港特別委員会	→ 新たな会議体に移行

【平成 29 年 4 月 1 日からの新たな委員会体制】 12 委員会	
委員会	活動の領域・目的
①経済委員会 委員長：水野明久副会長	・経済政策、社会制度、経済法規などに関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開
②税制委員会 委員長：上田豪副会長	・産業育成・振興に資する税制改正や補助制度などに関する調査研究・提言及び要望活動の展開 ・国土強靱化を促進する税制の創設に向けた要望活動の展開
③産業・技術委員会 委員長：佐々木真一副会長	・リーディング産業（航空宇宙、次世代自動車、ヘルスケア、環境リサイクル）を始めとする産業の技術高度化、振興に関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開 ・中堅・中小企業の振興に関する調査研究・提言及び推進活動の展開
④エネルギー・環境委員会 委員長：水野明久副会長	・エネルギー、環境保全に関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開
⑤イノベーション委員会 委員長：竹中裕紀副会長	・イノベーション力の強化、新産業の創出に向けた調査研究・提言及び要望・推進活動の展開 ・IoT、ロボット、人工知能を始めとする新技術の活用、展開に資する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開
⑥国際委員会 委員長：大島卓副会長	・産業のグローバル競争力・ネットワークの強化に関する調査研究・提言及び推進活動の展開 ・外国政府機関、経済界等とのビジネス交流活動の展開
⑦地域産業活性化委員会 委員長：村瀬幸雄副会長 共同委員長（静岡）：中西勝則副会長 共同委員長（長野）：山浦愛幸副会長 共同委員長（三重）：上田豪副会長	・地域を支える産業（サービス業、地場産業等）の振興に関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開 ・地域会員懇談会との連携による地域の課題把握、ニーズの掘り起こし 地域会員懇談会 座長 長野：山浦副会長・碓井副会長 岐阜：竹中副会長・村瀬副会長 静岡：中西副会長・中田副会長 愛知：中村副会長・山名副会長・今井理事 三重：上田副会長・小川副会長
⑧観光委員会 委員長：安藤隆司副会長	・観光の振興に関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開
⑨広域連携・地域づくり委員会 委員長：山名毅彦副会長	・スーパーメガリージョンの形成も見据えた広域的な地域・まちづくりに関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開 ・地方分権、行政の広域化・連携等に関する提言及び要望活動の推進
⑩社会基盤委員会 委員長：柘植康英副会長	・総合的な交通ネットワークの整備に関する調査研究・提言及び要望活動の展開
⑪企業防災委員会 委員長：小川謙副会長 共同委員長：今井正理事	・企業の防災・減災に関する調査研究・提言及び推進活動の展開
⑫人材育成委員会 委員長：中村捷二副会長	・産業・地域を支える人材育成の推進などに関する調査研究・提言及び要望・推進活動の展開

中経連主催の会議体等	中部 5 県の知事及び名古屋市長との懇談会 中部産業振興協議会（5 県 1 市副知事・副市長、大学、国の出先機関の局長）、中央日本交流・連携サミット（5 県 1 市首長）、中部の未来を考える会（国の出先機関の局長）
その他重要な活動	中部国際空港二本目滑走路整備推進会議（新設）